

2010.7.20 現代日本論演習 (田中重人)

授業資料

表 1 性別と性別による不公平感との関連

性別	性別による不公平			合計 (人)
	「大いにある」	「少しはある」	「ない」	
男性	36.0	50.5	13.5	100.0 (111)
女性	27.3	56.8	15.9	100.0 (132)
合計	31.3	53.9	14.8	100.0 (243)

Cramer's $V=0.094$. $p < 0.05$ 無回答=7.

表 2 県や市町村の部課長以上の役人に知り合いがいる比率の男女差

性別	%	(人)
男性	46.0	(113)
女性	27.6	(134)
合計	36.0	(247)

$\phi=0.191^*$. 無回答=3.

*: 5%水準で有意.

表 3 生活全般満足度の男女差 (1)

性別	平均	標準偏差	(人)
男性	2.62	1.02	(114)
女性	2.24	0.91	(136)
合計	2.41	0.98	(250)

$\eta = 0.198$. $p < 0.05$.

表 4 生活全般満足度の男女差 (2)

性別	平均	標準偏差	(人)
男性	2.62	1.02	(114)
女性	2.24	0.91	(136)
合計	2.41	0.98	(250)

$\eta = 0.198^*$. *: 5%水準で有意.

表 5 性別役割意識の男女差 (1)

	平均	標準偏差	(人)
男性	1.77	0.67	(111)
女性	1.89	0.65	(132)
合計	1.84	0.66	(243)

$\eta = 0.086$. $p > 0.05$. 無回答 = 7.

表 6 性別役割意識の男女差 (2)

	平均	標準偏差	(人)
男性	1.77	0.67	(111)
女性	1.89	0.65	(132)
合計	1.84	0.66	(243)

$\eta = 0.086^{ns}$. ns: 5%水準で非有意.

無回答 = 7.